

施設名		京都府立丹波自然運動公園								
施設概要	所在地	船井郡京丹波町曾根崩下代110－7			設置年度	昭和44年度				
	設置目的	京都府開庁100年事業の一環として、京都府中部地域の中核をなす公園施設を目的として開設。								
	経過									
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)					
		陸上競技場、補助競技場、球技場、軟式野球場等			陸上競技場平日一般 13,370円/日等					
		体育館、テニスコート(16面)、京都トレーニングセンター			体育館平日一般 18,250円/日等					
		パターゴルフ場、プール、宿泊棟(300人)			テニスコート平日一般 4,100円/日等					
	こどもの広場、森の遊び場等			宿泊所平日和室一般 3,400円/人						
施設構造種別				延床面積						
交通アクセス	【電車】JR園部駅からバス約20分 【車】丹波I.C.から約5分									
営業時間・営業日	営業時間	9:00～17:00(一部施設を7:00～9:00の早朝営業) (体育館・テニスコート・補助競技場・トレーニングセンター 使用時間 9:00～21:00)		休館日	12月29日～1月3日					
指定管理者		(公益財団法人)京都府立丹波自然運動公園協力会								
		指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日			所在地	船井郡京丹波町曾根崩下代110－7			
		選定方法	非公募			業 種	丹波自然運動公園の管理			
収支	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営)業務	年度	R3(前期) 〔同一指定管〕	R4	R5	R6	R7	R8予算	
			支出合計	276,657	304,399	310,387	308,153	337,933	303,094	
			人件費	105,292	104,135	110,599	107,504	127,339	94,853	
			物件費	171,365	200,264	199,789	200,649	210,594	208,241	
			収入合計	262,776	293,665	302,189	296,048	308,579	303,094	
			利用料金収入	20,728	45,458	57,698	56,105	65,960	68,070	
			その他収入	462	3,008	2,540	2,879	5,142	2,275	
			府支出額 (一般財源)	241,586	245,200	241,951	237,063	237,477	232,749	
			収支	▲ 13,880	▲ 10,733	▲ 8,198	▲ 12,105	▲ 29,354	0	
			備考	<支出> ・人件費の増減(R7:欠員補充による増、R8:負担割合変更による減) ・物件費の増減(R4:光熱費・燃料費の高騰、コロナからの回復、R5:購入費の減、R6:光熱費・燃料費の高騰、R7:光熱費・燃料費の高騰、R8:消耗品費の減) ・物件費の増減は、維持修繕等増額の多寡による(R3:8,542千円、R4:5,749千円、R5:8,080千円、R6:5,524千円、R7:4,781千円) <収入> ・利用料金の増減(R3:コロナ対策、R4:コロナからの回復、R5:宿泊施設の利用増、R6:宿泊施設の利用減、R7:体育館改修による貸出停止による減、R8:体育館の再開による増) ・その他収入(R3:コピー代、R4～R6:R8:キャッシュレス決済手数料、R7:助成金) ・府支出額の増減は、修繕費等の多寡による※再掲						
			自主事業	支出合計	2,478	89,238	89,583	102,487	106,537	98,297
				人件費	10	24,397	13,958	23,106	35,555	24,119
				物件費	2,468	64,841	75,626	79,381	70,982	74,178
				収入合計	2,759	76,415	100,095	101,463	100,729	99,310
				利用料金収入	2,718	76,308	99,927	101,370	100,535	99,205
				その他収入	41	107	168	93	194	105
				収支	281	▲ 12,823	10,511	▲ 1,024	▲ 5,808	1,013
			備考	<支出> ・人件費の増減(R4:給食事業を含めたことによる増、R5:他事業との負担割合変更による減、R6:他事業との負担割合変更による増、R7:新規採用による増、R8:負担割合変更による減) ・物件費の増減(R4:給食事業を含めたことによる増、R5～R6:食材費等の高騰、R7:雇入費抑制による減、R8:物価上昇) <収入> ・利用料金の増減(R4:給食事業を含めたことによる増、R5:コロナからの回復、R6:イベント事業の増、R7:給食利用者の減、R8:給食利用者の減) ・その他収入は、キャンプファイヤー用の薪(伐採・剪定木利用)の販売益						

人員配置	人員配置 (単位:人) 〔R8.4.1時点〕	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()
			常勤	39	19	7	13
			非常勤	0	0	0	0
			計	39	19	7	13
		うち府派遣	0	0	0	0	0
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 3,100,000 千円					
利用状況	利用者数	R3年度	242,134 人		ピーク時	平成 3 年度 608,575 人	
		R4年度	379,363 人		主要設備 利用率 (令和7年度)	陸上競技場	62.3 %
		R5年度	410,525 人			テニスコート	45.5 %
		R6年度	396,328 人			球技場	35.8 %
		R7年度	379,028 人		利用率 算出方法	貸出数/貸出可能数	
	利用者の特徴	地域性	京丹波町、南丹地域を中心とした地域利用に加え、京都市内や京阪神地域からの利用も見られる。また、京都トレーニングセンターの機能を活かし、関西圏をはじめとする広域からの競技者、団体、合宿利用者の来園もある。		年齢層	幼児・児童を含むファミリー層から、高齢者の健康づくり利用まで幅広い年齢層に利用されている。加えて、中高生、大学生、一般競技者、アスリート等の利用も多く、多様な年代が利用する施設となっている。	
		用途	日常的な運動・健康づくり利用、スポーツ教室・大会参加、団体利用、合宿・宿泊利用、専門的トレーニング利用、自然体験・レクリエーション利用など、多様な目的で利用されている。		その他 (時期等)	夏季はプール利用、春季・秋季は大会やイベント利用、花見や紅葉の時期の来園が増加するなど、季節による利用の変動がある。また、近年は猛暑の影響により、屋外施設の利用時間帯の変化や利用抑制の傾向も見られる。	
コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額／利用者数)	627 円		府負担割合 (府支出額／収入総額)	77.0 %	
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計／延床面積)					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額 (単位:百万円)				
	建替え等の実施時期(見込)	無	内容・見込額 (単位:百万円)				
主な代替・類似施設		【陸上競技場(2種公認)】京都市西京極運動公園(1種)、府立山城総合運動公園(2種) 【体育館】亀岡運動公園、福知山市三段池公園、綾部市総合運動公園 【プール】亀岡運動公園 【テニスコート】亀岡運動公園、瑞穂総合運動公園、福知山市三段池公園 【合宿施設】瑞穂総合運動公園、三和荘					